

2012～2013年度改訂見通し

— 内外需の低迷で2012年後半は停滞局面に —

(1) 足許では復興需要が引き続き景気を下支えしているものの、一部指標に弱い動きが看取され、景気の下振れ懸念が増大。

- ①海外経済の減速感の強まりを背景に外需が減少
- ②企業を取り巻く厳しい環境が続くなか、設備投資に対する慎重姿勢は根強く、先行性を有する機械受注の増加が頭打ち
- ③エコカー補助金の終了を控えた輸送機械や、市況低迷を背景とする電子部品・デバイスなどで生産が減少
- ④消費者マインドが一服するなか、天候不順や残暑などの影響で個人消費が弱含み

こうした状況を踏まえた結果、7～9月期は個人消費、設備投資、輸出などが前回見通し対比で大きく下振れ、2011年4～6月期以来、5四半期ぶりのマイナス成長となる見込み。10～12月期は、設備投資や輸出の下振れには歯止めがかかると見込まれるものの、エコカー補助金終了に伴う自動車販売の反動減が影響し、ほぼゼロ成長にとどまる見通し。

(2) もっとも、今回の見通しの下方修正は、今夏の天候不順と海外経済持ち直しのタイミングの後ズレに伴うもので、基本的な見通しシナリオは従来と不変。2013年度前半にかけては、復興需要の押し上げ効果が減衰・はく落するものの、個人消費が底堅く推移するほか、輸出も持ち直しに向かい、+1%台前半の成長が続く見込み。一方、2013年度後半は、消費税率の引き上げを控え、耐久財消費や住宅投資などが増加し、景気を大きく押し上げる見込み。

(3) 以上の結果、2012年度、2013年度の実質成長率はそれぞれ+1.7%、+1.4%となる見込みで、前回見通し対比▲0.5%ポイント、▲0.1%ポイントの下方修正。

わが国経済・物価見通し

(前期比年率、%、%ポイント)

	2012年				2013年				2014年	(前期比年率、%、%ポイント)		
	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	2011年度	2012年度	2013年度
	(実績)		(予測)							(実績)	(予測)	
実質GDP	5.3	0.7	▲0.3	0.2	1.3	1.2	1.4	2.9	4.4	▲0.0	1.7	1.4
個人消費	5.0	0.5	▲0.5	▲0.6	0.6	0.7	0.9	3.2	6.8	1.2	1.5	1.1
住宅投資	▲6.3	3.8	8.3	1.6	3.2	6.5	15.3	11.5	▲8.3	3.8	2.9	6.6
設備投資	▲6.3	5.6	▲0.4	1.0	3.0	3.1	3.3	3.4	4.2	1.1	3.1	2.8
在庫投資 (寄与度)	(1.2)	(▲0.6)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲0.5)	(▲0.1)	(0.0)
政府消費	4.4	0.6	0.8	0.8	0.5	0.3	0.2	0.5	0.7	1.9	1.5	0.4
公共投資	15.2	7.2	4.5	2.1	▲0.5	▲4.7	▲7.9	▲2.4	▲1.0	2.9	5.0	▲2.9
公的在庫 (寄与度)	(▲0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
輸出	14.3	5.0	▲3.5	2.2	3.9	4.3	4.5	4.8	4.8	▲1.4	3.6	3.6
輸入	9.1	6.7	1.0	2.8	2.7	2.8	2.9	3.8	5.1	5.6	5.4	3.0
国内民需 (寄与度)	(3.1)	(0.5)	(▲0.1)	(▲0.1)	(0.9)	(1.0)	(1.4)	(2.7)	(4.4)	(0.5)	(1.4)	(1.3)
官公需 (寄与度)	(1.5)	(0.5)	(0.4)	(0.3)	(0.1)	(▲0.2)	(▲0.3)	(▲0.0)	(0.1)	(0.5)	(0.5)	(▲0.0)
純輸出 (寄与度)	(0.6)	(▲0.3)	(▲0.7)	(▲0.1)	(0.1)	(0.2)	(0.2)	(0.1)	(▲0.1)	(▲1.0)	(▲0.4)	(0.0)

(前年同期比、%)

名目GDP	1.5	2.2	0.8	0.7	▲0.1	0.2	0.6	1.5	2.6	▲2.0	0.9	1.2
GDPデフレーター	▲1.3	▲0.9	▲0.8	▲0.7	▲0.8	▲0.5	▲0.4	▲0.0	0.1	▲1.9	▲0.8	▲0.2
消費者物価(除く生鮮)	0.1	▲0.1	▲0.2	▲0.1	▲0.1	▲0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	▲0.1	0.0

完全失業率(%)	4.6	4.4	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.1	4.1	4.5	4.4	4.2
円ドル相場(円/ドル)	79	80	78	78	79	80	81	82	84	79	79	82
原油輸入価格(ドル/バレル)	116	123	104	111	115	115	115	115	115	114	113	115

(資料)内閣府、総務省などを基に日本総研作成
(注)2014年4月に消費税率引き上げ(5%→8%)が実施されると想定。